

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

本競技会は、2020年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則、本競技会要項及び競技注意事項を適用する。

2 練習について(**監督・コーチ各1名ずつと選手で行い、他の指導者・保護者の入場は禁ずる。**)

- (1) 練習は、競技役員が指定する場所で13時00分まで行う。雨天等で競技場外でウォームアップとクールダウンをするように指示する場合もある。(テント設営のため)
- (2) 投てき、跳躍種目は、招集(第一チェック)のあと、係員の指示に従って練習できる。
- (3) ハードルの練習はホームストレートで、短距離練習はバックストレートで行う。リレーの練習は、小男4年100m競技開始後、バックストレート(2コーナーと3コーナーに分かれて)での練習を放送で通知する。

3 招集について

- (1) 招集については、トラック競技、フィールド競技とも、現地でコールする。
- (2) 招集開始時刻と完了時刻は、当該種目の開始時刻を基準に、次の通りとする。

	招 集 開 始 時 刻	招 集 完 了 時 刻
ト ラ ッ ク 競 技	競技開始の15分前	競技開始の10分前
フ ィ ー ル ド 競 技	競技開始の30分前	競技開始の25分前

※ プログラム内の「競技日程」のページに記載しているので確認すること。

- (3) 招集の手順
 - ① 競技者は、出場種目の招集開始時刻までに、招集場所(現地)に掲示してある集合場所(コーン・張り紙で掲示)で待機する。
※ 雨天の場合はテントを用意するが、椅子は準備しない。また、新型コロナウイルス感染予防のため、招集場所ではマスクを着用し、短時間での集合・確認・移動を徹底する。
 - ② 競技者は、招集完了時刻には現地で待機し、最終点呼を受ける。その際、係員にアスリートビブスと競技用靴、衣類の商標の確認を受ける。
 - ③ 出場種目が複数の場合はトラック優先。出場する種目の開始時間が重なる場合は、**2種目出場確認書をフィールド審判に必ず提出すること。(徳島市陸協HP掲載分を印刷すること)**
 - ④ リレー種目においては、招集完了時刻の1時間前までに受付で所定のオーダー用紙に記入し、受付前の記録係指定のかごに入れること。(1チームにつき2部提出)
なお、受付にも所定のオーダー用紙は置いておく。
- (4) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとみなして処理する。
- (5) 招集場所へは、当該種目の競技者以外の立ち入りを禁止する。

4 競技運営について

- (1) 短距離走では、安全のため、フィニッシュライン到着後も自分に割り当てられたレーンを走る。
- (2) トラック競技でセパレートレーンを使用する場合は、欠場者のレーンはそのまま空けておく。
- (3) トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の順序で表す。
- (4) 男女のトラックレースは、全てタイムレース決勝とする。
- (5) 競技者は、その競技をする以外は、トラックや及びフィールドに立ち入ることはできない
- (6) 競技者に対する助力については、十分気をつけること。(競技規則第143条)なお、同第117条には、黄色カードの掲示による警告、赤色カードの掲示による失格退場となる項が規定されている。
- (7) スタートについて
小学生の不正スタートについては、不正スタート1回のみとし、その後不正した競技者はすべて失格とする。(旧ルール)

- (8) フィールド種目は、全て試技3回とする。
- (9) 走幅跳では、主催者が提供したマーカーを助走路外に置くことができる。走高跳では、助走や跳躍の際、主催者が承認したものを置くことができる（マーカーは、薄く且つ競技者が踏んでも支障のないものであること）。

5 競技場への入退場について

- (1) 競技者は審判員の指示に従い、第1・第4コーナーの退場専用口から退場すること（入場は禁止）
- (2) 競技場内では、静かに行動し、競技進行の妨げとならないように注意すること。

6 アスリートビブスについて

トラック競技に出場する競技者は、腰ナンバー標識を各チームで用意し、ランニングパンツの右側の上部やや後方につけること。

7 走高跳のバーの上げ方について

種 別	練 習	1	2～4	5	6～
小学男子	1. 1 0	1. 1 5	5 cmごと	1. 3 5	3 cmごと
小学女子	1. 0 0	1. 0 5	5 cmごと	1. 2 5	3 cmごと

※ 降雨その他の条件により、審判員の判断で変更することがある。

第1位が同成績の場合、順位決定のためのバーの上げ下げは、2 cm単位とする。

8 用器具について

- (1) 競技用具は、主催者が準備したものを使用すること。

9 表彰について

- (1) 表彰式は実施しない。各種目3位まで賞状を贈る。競技結果の通告後、中央入場口右の窓口まで、取りに来ること。

10 抗議について

競技結果または競技実施に関する抗議は、同じラウンドで競技している競技者またはチームに限る。競技規則第146条に従って、定められた時間内に、競技者またはチームを正式に代表する者が審判長（本部席の担当総務員）に対し口頭で行い、指定された控室で待機する。

11 個人情報の取り扱いについて

- (1) 主催者は、個人情報保護に関する法律を遵守して個人情報を取り扱い、公式ホームページその他の競技運営等に利用する。
- (2) 大会の映像・写真・記事・個人情報は、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝の目的で、大会プログラムやポスター等の宣伝材料、テレビ・新聞・インターネット等に掲載することがある。
- (3) 大会の映像は主催者の許可無く、第三者がこれを使用すること（インターネット配信等）を禁ずる。

12 その他

- (1) 救護について

競技中の傷害については、主催者が応急手当てをするが、その後の処置については、スポーツ傷害保険による。なお、当協会は、この保険への加入を義務づけている。詳細は、徳島陸上競技

年報「競技会参加申込み手続きについて」の「傷害保険」の項を参照のこと。

- (2) 緊急事態発生の場合は、審判長や医師の判断により、競技を中止することがある。
- (3) 競技者は、2020年度徳島陸協の登録者であること。詳細は徳島陸上競技年報「登録について」の項を参照のこと。
- (4) 競技場は常に清潔保持につとめ、ゴミ等は、必ず各自で処分すること。また、荷物等は各自が責任を持って管理し、盗難には十分注意すること。
- (5) 悪天候等の理由により、競技会が競技開始後に中止になった場合は、参加料の払い戻しは行わない。
- (6) プログラムは、1冊500円で販売する。

13 新型コロナウイルス感染拡大予防について

- (1) 芝生席の出場チームの地域別区分けの設定

密集を可能な限り防止するため、次のように区分けします。

①徳島・鳴門 → 芝生席1/3南側

②名東郡・小松島以南方面 → 芝生席1/3中央部

③板野郡・名西郡以西 → 芝生席1/3北側

※ スタンド席は、走幅跳競技の指導者のみの入場を認める。

- (2) 競技者・大会関係者の方へ

- ① 当日の朝に検温し、体温が平熱(概ね37.5度以下)を超えた場合は参加・来場しないこと。また、徳島陸協または徳島市陸協HP記載の体調チェックシートに記入し、受付前に入場口で提出すること。

【提出先】

選手・監督・コーチは、大会受付時に提出。(監督・コーチは、配布済みのビブス着用のこと。)

役員・審判は、受付時に提出。

- ② 競技場(スタンドや芝生)では、社会的距離(2m以上)を確保し、大声での発声等感染リスクのある行動は回避してください。また、**運動時以外のマスク着用や手洗い・うがい、使用済みマスクの持ち帰り**を徹底してください。
- ③ 新型コロナ感染拡大の全国的な傾向にありますので、競技者・監督・顧問(コーチ)・審判員・報道以外の観戦はできません。ご協力をお願いします。